

平成 29 年 第 2 回 逗子海水浴場の運営に関する検討会 概要

日時：平成 29 年 4 月 13 日（木）

14 時 30 分～16 時 30 分

場所：逗子市役所 5 階 第 7 会議室

1 開会

事務局より、検討会は傍聴できることと、マスコミの頭撮り、配布資料について説明

2 議題

(1) 2017 年度の逗子海水浴場ルールについて

・座長から前回の逗子海水浴場の運営に関する検討会（以下「検討会」という。）における検討事項の確認があり、結果は次のとおりとなった。

- 逗子海岸営業協同組合から、海の家建築期間開始時期について、前回検討会で提示された逗子海水浴場ルール案のとおりで構わないとの回答があった。

- 神奈川県建築許可・仮設許可の基準を各地域の環境に照らし合わせて判断してもらいたい、海を家の仮設許可の手続きを強化して、事故防止の改善を目指してもらいたいとの意見があった。

→逗子海岸の仮設許可担当課が不在のため、出席していた神奈川県関係機関により、後日、見解の確認をとることとなった。

・事務局から 2017 年度（平成 29 年度）逗子海水浴場事業者・利用者ルール（案 ver. 1）「V 逗子海岸営業協同組合の事務局体制と業務」について説明があり、次のとおり意見があった。

- 全日 20 時閉店となったため、1 週間以内に同じ項目でのイエローカードが 2 枚となった場合は、翌週の土日の 2 日間ではなく、1 週間 18 時 30 分以降の営業をできなくするべき。

→反対はなく、変更することとなった。

・ルールの内容は上記以外での修正は特になかった。

・その他ルールとは異なるが、次のとおり意見があった。

- 海岸だけでなく市全体で入れ墨・タトゥーの露出禁止をすべき。

- 海岸のごみ箱が少ない・市街地でなく、海岸のごみ箱に捨てるようアナウンスすべき。

- 海岸にごみ箱を配置せず、来場者にごみを持ち帰る習慣をつけるべき。

- 真夏にごみを持ち帰る人がいると思えない。

- 犬の持ち込みをする人が多く、通路が多くあるため、防ぐことができない。

- オールなどを持ち込むなど、ルールでの判別が難しいケースがある。

(2) その他

- ・ 検討会メンバーから資料1の説明があった。
 - 逗子のリピーター率が低いと考えられ、その理由は厳しいルールや海水浴場施設への不満にある。
 - リピーターを増やすためにもルール緩和を目指すべき。
 - 一度来場した人に何度も来てもらえるようにトイレやシャワー、くらげネットなど設備の充実や人の混雑を解消する手段の検討、海の家価格再検討などを行うべき。
- ・ 発表者の説明を受けて、次のとおり意見があった。
 - 海水浴場のイメージアップについて、議論されることはいいと思う。
 - 海水浴場による経済効果が分からない中で、市は何をもって海開きしているのか。
 - 逗子に名産品がない中で、経済効果を考えることは重要である。
 - 海水浴場への導線となっている道路の店以外は潤わないのではないか。
 - 海の家が市内業者から材料を買えば、市にとってのメリットになるのでは。
 - 資料1では悪かった点と同じ要素が良かった点にも挙げられているため、断定すべきものではないと思う。
 - 検討会を経て、街中は非常に落ち着いてきていると思う。
 - 全日20時閉店となることで、市民の利用が増えるなど環境が変わってくると思う。
 - 子どもたちが楽しめるようになるといい。
 - 利用者から海がキレイになったと聞いている。水上オートバイのルールも見直されて、より安心と言ってもらえるようになっていくと思う。
 - 市の求めるファミリービーチになっていると思うので、規制は緩めないでほしい。
 - 市民も利用する海水浴場になっていると思う。
 - 海が汚いという意見は下水処理の問題だけではないと思う。

3 その他

- ・ 事務局から、今後のスケジュールについて、次のとおり説明があった。
 - 今回の議論を受け、市長に報告し、ルールを決定する。
 - ルール決定後、5月に海を家の事業者からルール説明会を行う。
 - 海水浴場開設期間中に合同パトロールを実施する。
- ・ 次回の開催について、10月を予定することとなった。

出席者一覧

所属		職名	氏名	備考
公募の市民	市民メンバー		熊岡 寛展	
			熊倉 武夫	
			中尾 裕一	
			藤村 宏	
観光・商工団体	逗子市観光協会	事務局長	田代 朋子	欠席
	逗子市商工会	副会長	三宅 譲	
	逗子市中央商店街連合会	会長	江原 浩	欠席
逗子海岸近隣 町内会・自治会	逗子市新宿自治会	副会長	福井 八洲雄	
	下桜山交友会	環境担当部長	菊池 伸介	欠席
	逗子6丁目の会	会長	徳本 恒徳	欠席
	逗子7丁目東自治会	会長代行	菊池 俊一	欠席
児童・青少年 関連団体	新宿地区青少年育成推進の会	会長	安重 宣子	代理出席 横山 奈緒子
	逗子市民生委員児童委員協議会	主任児童委員	飯野 幸	
防犯団体	逗子市防犯協会	会長	和田 修芳	
海岸にて活動する 事業者	逗子海岸営業協同組合	代表理事	菊池 千春	
	逗子マリン連盟	理事	岡田 和夫	
市職員	市民協働部	部長	若菜 克己	
その他市長が必要 があると認めた者	逗子サーフライセービングクラブ	代表	歌代 光雄	
	逗子30'sプロジェクト		田中 美乃里	代理出席 小牧 加津男
	ずし60'sプロジェクト	代表	深澤 忠房	

オブザーバー	神奈川県逗子警察署	地域課	前川 喜信	
	神奈川県横須賀三浦地域 県政総合センター	企画調整課	馬場 良太	
	神奈川県鎌倉保健福祉事務所	生活衛生部長兼 環境衛生課長	佐野 晃	
	神奈川県横須賀土木事務所	許認可指導課		欠席
	公益財団法人 かながわ海岸美化財団		高辻 宏行	欠席

事務局

所 属	職 名	氏 名
市民協働部	次長	岩佐 正朗
経済観光課	経済観光係長	鈴木 仁
経済観光課	主事	楠元 仁
経済観光課	主事	山口 翔太郎
経済観光課	主事補	今野 仁介